

ことなく西欧の文物を取り入りたことに依り文化に於ても
五大強國に列し得たのである、吾々は日本建國の精神に立
脚して外國の長所を取入れ吾國永遠の發展を期せねばなら
ぬ。

5、代議員資格審査(審査委員は司會者一任)

山 田 政 雄 外四名

(五分間休憩)

6、代議員資格審査報告 委員長 山 田 政 雄

代議員一八八名を認む

7、議長選舉(司會者一任) 議 長 原 田 國 定

挨拶

日本は滿洲問題に關して遂に國際聯盟を脱退した、今や極
東に風雲が卷き起らんとして居る此の時局に對し吾々勞働

者が如何に處するかと云ふかと云ふ事は重大である。

副議長(司會者一任) 田 中 智 徳

審 記() 奥村被似武 渡邊龜久男

8、各種委員の任命(議長一任)

宣言起草委員 中 村 史 郎(長) 外五名

規約起草委員 中 村 關 男(長) 外三名

役員監衡委員 田 中 智 徳(長) 外八名

9、経過報告 結成準備委員長 佐 保 實

吾々は日本の客觀的情勢より見て日本主義勞働組合の結成
を緊要と認め六月十八日以降度々準備委員會を開催し本
日の結成大會を開催することゝなつた。

10、祝詞 ○日本産業俱樂部顧問 和 賀 義 貞

今や極左翼の共產主義者が國家主義に轉向しつつあると云